

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



PEM030-P09

会場:コンベンションホール

時間:5月26日 10:30-13:00

STEREO-A/B 太陽風観測による地磁気擾乱の予測能力について On predictive abilities of magnetospheric disturbances based on STEREO-A/B solar wind measurement

三宅 互^{1*}, 長妻 努²

Wataru Miyake^{1*}, Tsutomu Nagatsuma²

¹東海大工, ²情報通信研究機構

¹Tokai Univ., ²NICT

近年、惑星間空間に展開した2機のSTEREOの太陽風データを使った相関解析により、宇宙天気予報への応用についての考察が、いくつかの研究でなされている。さらに、L5点に配置するL5ミッションの有効性の観点から論じた論文もある。それらにおいては、概ね良好な相関が報告されており、STEREOやこれに続く類似のミッションにおける太陽風先行監視の能力は高いと思われる。しかし、それらでは、2地点において相関をもつ太陽風がどの程度 geoeffective かの議論が欠けている。宇宙天気予報の実用の観点からすれば、問題となる擾乱が予測できたか否かがより重要であり、geoeffective でない部分で大きな相関を稼いでも、それだけでは有益性が高いとは言いきれない。本研究ではACEで観測された太陽風データを geoeffective な程度により分けて、各々に対するSTEREOデータからの予測能力を議論する。

キーワード: STEREO

Keywords: STEREO